

アプリケーションカタログ

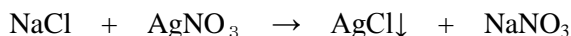
染料中の塩化ナトリウムの定量（硝酸銀溶液）

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格		

1. 概要

染料中の塩化ナトリウムの定量は、試料をしっかりと純水で溶かした後、電位差滴定法により0.1mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

硝酸銀溶液の滴定量から塩化ナトリウムの濃度を算出します。



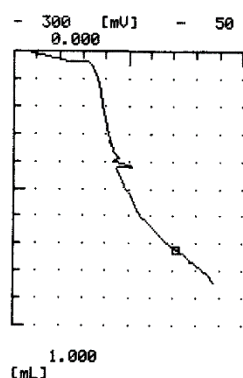
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：STD）
電極	:	銀電極 硫酸水銀比較電極（内部液：飽和硫酸カリウム溶液）

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 硝酸銀溶液（f=1.006）
滴定溶媒	:	純水

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	採取量 (g)	滴定量 (mL)	塩化ナトリウム 濃度 (%)
1	0.5052	0.7243	0.8437
2	0.5084	0.7462	0.8638
3	0.5037	0.7486	0.8746
平均			0.8607
偏差			0.0157
RSD (%)			1.8219

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>